

## 令和4年度 認知症対応型共同生活介護 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

法人名	有限会社 さくらい	事業所名	ホームさくらい
所在地	〒938-0023 黒部市堀高27-1		

No.	タイトル	評価項目	事業所自己評価	評価記述	運営推進会議で話しあった内容	運営推進会議の評価	評価記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月開催しているケース会議や勉強会で基本理念を再確認し、職員全員が常に念頭におきながら日々の業務に取り組んでいる。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	町内会に加入し、町内行事への参加や地元幼稚園の運動会見学、小学生や地域ボランティアの慰問を受けるなどの地域との交流を計画しているが、新型コロナウイルス感染防止のため実施が困難な状況。毎月市の広報を配布してもらい、回覧して地域のことについて理解している。	町内会で今後も行事等があれば案内する。今後地域の情報として回覧資料を回す。地域の一員として江ざらいにも参加する。5年は3月19日に実施。		
3	運営推進会議を活かした取組	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進委員会では、入居者の状況や活動報告を行い、委員からの意見や提言をサービス向上に活かしている。	施設から直接状況について聞けるのはよい。資料に写真を添付しているのはわかりやすい。		

4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	市福祉課や新川地域介護保険組合とは、定期的に情報交換を行い、相談・助言をもらっている。黒部市地域包括支援センターの職員に運営推進委員をお願いし意見をもらっている。	運営推進会議が有益な意見交換の場となっている。市福祉課内でも情報共有して連携につなげたい。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束の適正化の指針を定め、日々のケアの中で活かしている。運営推進委員会のメンバーによる適正化委員会を設置し、随時報告している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理者、リーダーの指導のもと、職員は虐待の防止への正しい理解を常に持って業務に当たっている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	権利擁護の重要性が増す中、研修会等で学ぶ機会を設けて、今後の対応や相談に応じられるように努めていきたい。市での成年後見サポートセンターも利用する。	市として制度の周知や研修を行いたい。		
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時や介護報酬改定時には、内容をていねいに説明し了解をもらっている。不安や疑問点等があれば電話や面会等でも気軽に相談できるようにしている。			

9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族会で、意見や要望等を聞くとともに、面会時には、利用者の日々の状態を説明し、今後の支援を話し合っている。また、意見箱を設置し、意見要望があれば、全職員で話し合い、施設運営に反映するよう努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族や利用者さんからの意見要望をしっかりと受け止め、生かす姿勢や体制になっている。記録も確実に残し、スタッフで共有している。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケース会議や合同勉強会などで、意見や提案を聞く機会を設けており、日々の介護や施設運営に反映させるように努めている。		
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	給与表や昇給・昇格基準を設定し、職員一人ひとりの勤務状況を把握しながら、やりがいのある職場づくりに努めている。職員の資格取得に伴う費用の補助など、職員のスキルアップの支援を行っている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取組	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	それぞれの職員に合った研修、経歴や経験年数に対応した研修などに積極的に参加させて、資質向上に努めていきたい。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	できるだけスタッフを確保し研修へも積極的に参加できるようなゆとりある体制作りに取り組まれない。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	県GH連絡協議会へ加入し、勉強会や研修会に参加できるようにしている。新型コロナウイルス感染防止のため実施していないが、今後は、以前にやっていた他事業所との交流も実施していきたい。		

14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は、利用者さんを家族の一員として捉え、本人ができることを主体に行ってもらっている。日々の気づきや変化を記録し、ケース会議で見直しを行い、支え合う関係を築いている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染防止のため、基本的に面会の禁止をお願いしている。利用者さんの会話や訴えの中から、馴染みの人や場所等の話題が出れば、対応している。	今後も今ある馴染みの人との関係性が途切れないように配慮しながら工夫し対応されたい。		電話や手紙による関係性維持に努めている。

## II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日誌やノートには利用者さんの表情や行動、仕草等を書きとめ、本人の思いやその声を見逃さないように努め、スタッフ全員での情報共有を図っている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の意向や日々の気づきや変化等を職員で共有し、家族とも話し合いながら、介護計画を作成している。	一方的な情報提供や介護計画にならないように本人、家族さんの意向を確認しながら対応することが大切。	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日誌やメモ、引継ぎノート等に日々の様子やケアの実践・結果、気づきなどを記録し、全職員で共有し、介護計画の見直し及び実践に活かしている。		A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	細かい配慮がされておりスタッフ同士の連携も取れている。

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の暮らしの中で、介護サービスの他にもいろいろなニーズがあり、出張ヘアカットサービスや月1回の協力医の往診等、その時々ニーズに柔軟に対応している。	受診の送迎、付添、個別でのドライブ等必要に応じて業務を柔軟に変更し対応されている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域ボランティアの慰問や小学生や園児の訪問などのほか、地域行事への参加を進めたいが、新型コロナウイルス感染防止のため、実施できていない。今後以前のように地域との交流を図りたい。	地域ボランティアの慰問などは可能な限り受け入れるとともに、今後も地域の協力を得ながら対応されたい。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時に、かかりつけ医について確認し、希望に沿うようになっている。協力医は、きょうクリニックにお願いしており、受診や月1回の往診をやってもらっている。個別にかかりつけ医がいる利用者は、受診等は家族さんに対応してもらっている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院時には、本人に関する情報を医療機関に提供している。又、状態把握の為、病院関係者や家族さんとの話し合いを行っている。退院時のカンファレンスに同席し、受け入れの際の注意点や疑問点の解消に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	病院連携室や協力医との連絡事項の記録を残している。	

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	現在は、看取りケアはしていない。 入居者さんの重度化が進んだ場合は、施設としてどこまで支援できるのか、家族や医療機関等とも相談しながら対応している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	終末期のあり方についてどこまで施設で対応できるかスタッフ、協力医と検討されたい。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の急変や事故発生時の対応については、毎月のケース会議などで応急処置の対応など周知しているが、初期対応の研修が必要で、今後取り組んでいく。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回防火避難訓練を行っている。訓練は、消防署の指導を受けながら、利用者の避難を最優先に取り組んでいる。今後は、水害や地震を想定した訓練も必要になっており、実施していきたい。	いろいろな災害を想定した訓練の実施や地域との連携体制を今後考えていく必要がある。	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は、常に利用者の人格を大切に相手をいたわる心を忘れずに、日々の介護にあたっている。 気になる言動があれば、管理者やリーダーが指導し、会議で見直しを行っている。		A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の意思を尊重し、無理に止めたりせず出来る限り見守っている。また、本人からの散歩や外出、買い物等の希望があれば出来る限り希望に添うようにしている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事は、季節を感じられる食材を使用したり、メニューを工夫して行なっている。食事の盛り付け・配膳、片付け等は、利用者さんに手伝っていただいている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設の畑での「植える」から「育てる」「収穫」「食す」の体験をさせている。おはぎ作りや干柿づくりなど食べる楽しみを味わう工夫もしている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事摂取量を記入し、水分量は日誌に記録すると共に摂取量の把握をしている。栄養バランスを考慮した献立に基づき調理を行っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後、各利用者さんの状態や能力に応じた声かけや見守り・介助にて、口腔ケアを行っている。夜間は、本人の意向を確認し義歯を預かり洗浄している。	評価は誰が行っているのか。どのようなケアを行っているのか。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄チェック表に記録し、各利用者さんの排泄パターンを把握している。本人の日々の状態や生活の質も考慮に入れながら、一人ひとりの能力に応じて対応している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	基本的に利用者は週2回の入浴としているが、それにとられず、その日の状態に応じて柔軟に対応している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日中、居眠りが強いようであれば居室で休んでもらったり、畳コーナーやソファで横になられたり、その時々状況に合わせて対応している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者さんごとに薬箱を設け、薬の残薬量を確認している。又、各利用者さんのファイルには処方された薬の内容、容量、副作用について記入しており、服用後の症状の変化などにも細やかな観察をしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	各利用者さんの特徴を踏まえ、塗り絵やパズル、畑仕事、食事の盛りつけ、掃除等、本人の能力を活かした役割を担ってもらい、張り合いのある生活環境に努めている。	一人ひとりの能力、嗜好にあった役割や楽しみごとに引き続き支援されたい。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍の中で、外出を自粛しているが、通常時は、散歩や買い物、地域の行事に参加している。また、いちご狩りや紅葉ドライブなどで気分転換が図れるよう支援している。	重度な方でも「外出は困難」と決めつけず、1、2号棟間の行き来や縁側、デッキの利用を工夫したい。		



37	お金の所持や 使うことの支援	職員は、本人がお金を持つこと の大切さを理解しており、 一人ひとりの希望や力に応じ て、お金を所持したり、使える ようしたりできるよう支援して いる	A. 十分にできている B. ほぼできている <b>C. あまりできていない</b> D. ほとんどできていない	利用者さんそれぞれお金に 対する認識が違うが、お金を 所持している方もおられが、 今後買い物等の機会をつくり たい。			
38	電話や手紙の 支援	家族や大切な人に本人自ら が電話をしたり、手紙をやり 取りしたりできるように支援を している	A. 十分にできている <b>B. ほぼできている</b> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の希望があれば、手紙 のやりとりや、電話をかけた り、受けたり出来るようにして いる。また、家族さんからお便 りをお願いしたり、家族さんへ の年賀状や暑中見舞いはが きを書いていただいている。			
39	居心地のよい 共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身 体機能やわかる力を活かし て、安全かつできるだけ自立 した生活が送れるように工夫 している。共用の空間が、利 用者にとって不快や混乱をま ねくような刺激がないように 配慮し、生活感や季節感を採 り入れて、一人ひとりが居心 地よく過ごせるような工夫をし ている	A. 十分にできている <b>B. ほぼできている</b> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お正月飾りやひな祭、七夕飾 りなど季節ごとに壁装飾等に 変化を持たせて生活感や季 節感を感じてもらえるように工 夫している。 2号棟にはテレビを2台設置 して興味に応じて番組を見て もらっている。		A. 十分にできている <b>B. ほぼできている</b> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居間のテレビはもっと大 きい方がよい。

#### IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮ら し	本人は、自分の思い、願い、 日々の暮らし方の意向に沿っ た暮らしができています	A. 十分にできている <b>B. ほぼできている</b> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々日常生活を送る中で、利 用者の発言や表情、行動から 本人の思いをくみ取り、本人 の望む支援を提供している。			
----	--------------	---	---	--	--	--	--

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人やご家族の歩んできた情報を把握し、本人らしい生活がホームでも過ごされるよう支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者とナース、介護スタッフが連携し、日々の健康チェックを行っている。また、往診や定期受診の支援を行い、主治医と連携をとっている。体調変化時は家族や病院と連携して早期対応に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共同生活での流れはあるが、本人の生活ペースや体調、生活習慣を考慮して対応している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	写真や家具、かばん、洋服等使い慣れた馴染みの物を持参していただいている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍のため、行事の内容や外出の制限を行っているが、状況を見てのドライブ、散歩、外出等を工夫して取り入れている。施設内の行事も季節を楽しめるよう工夫している。	必ず本人の意向は確認している。今後も外出や催事に参加されたい。		

46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の関わりの中でご家族の事、本人の状態を把握し、本人の得意な事や好きな事を見つけて支援できるようにしている		
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴の中で、慣れ親しんだ家事、作業等、出来ること、得意なことを行っていたいでいる。また、楽しみや喜びが得られるよう支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍前までは地域との交流や地域行事に参加したり、近所の店へ出掛けるなどしていたが、現在はできていない。	コロナが終息したらこれまで通り交流を図りたい。	
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家庭的な環境の中で安心、安全に過ごせるよう健康管理に努めながら、本人に合わせた本人らしい生活の場を提供できるよう支援を行っている。	さらに職員や地域の人々と利用者が親しみ、安心の日々、よりよい日々を送ることができるように努められたい。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない